

おおたでんき News

本年、阿久根市の補助金により、店舗様に空気清浄機能付きのエアコン工事を数多くさせていただきました。コロナウィルス感染がなかなか終息しないこの時期、空気清浄機能付き・換気機能があるエアコン、または空気清浄機器や各所に換気扇を設置するなど自己防御対策をおすすめしています。また、10年以上前の古いエアコンを「もったいないから」と使い続けるのは、逆に電気代がかかり、家計を苦しめることになっています。お取替えのグッドタイミングです！



ユニットバスで快適に！



住宅が老朽化してきたとき、一番傷んでくるのは水廻りです。トイレ、浴室、キッチン、洗面化粧台など、長年の使用で配管が水漏れをしたり、蛇口や温水器などの住宅設備機器そのものが不具合を起こすことが多いですね。

ユニットバスに取り換えたお客様が、たいへん喜ばれるのは、

- ・気密性に優れていて冬場でもお湯が冷めにくく、暖かい空間を維持することができる。
- ・掃除がしやすく、つなぎ目に汚れが溜まりにくい。床材がヒヤッとせず、水はけが良い。ということ。

またユニットバスに取り換えるタイミングで、浴室乾燥機や冷暖房機をとりつけると洗濯物干しが楽になり、快適なお風呂ライフを実感できますよ。

どうぞご相談ください。



エアコン取付・修理も絶賛受付中！



でんきと水とエアコンの
(株) 太田電機工業所

阿久根市港町65番地4
TEL: 0996-73-2800
出水市大野原町304番地
TEL: 0996-63-1966



～自立した在宅生活と介護負担の軽減を支援します～

り・らいふ通信

(株)太田電機工業所 ケア・リフォーム暖家

(0996-73-2073)

鹿児島県指定 福祉用具貸与・特定福祉用具販売事業所
介護保険事業所番号4670600396



マスク熱中症に気をつけて！

コロナ禍での夏、真っ盛りです。昨年に引き続きマスクが手放せない状況ではあります、熱中症にも要注意です。臨機応変に自分の体調とあわせて、熱中症予防対策をこころがけましょう。



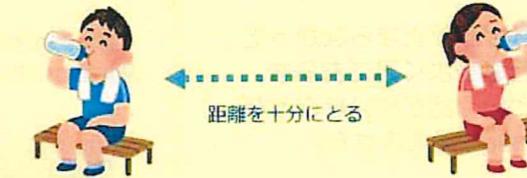
1. 暑さを避ける

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を行う(室内温度が高くなるので、エアコンの温度設定をこまめに調整)
- ・涼しい服装、日傘や帽子の着用
- ・少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動



2 適宜マスクをはずしましょう

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす



3. こまめに水分を補給する

- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に1時間ごとにコップ1杯
- ・入浴前後や起床後もまずは水分補給を
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに



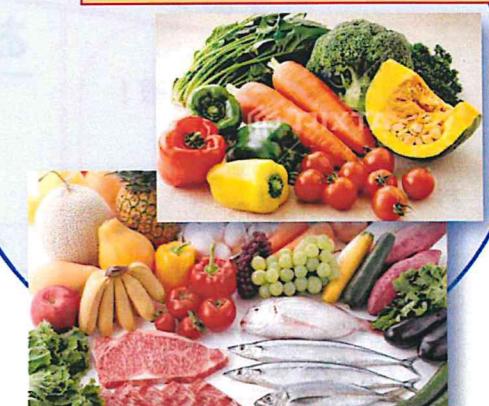
4. 日頃から体調管理を

- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養
- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を



参考資料：厚生労働省「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

食欲がないからと、サッパリした食事ばかりではなく栄養バランスの良い食事をとることも大切ですね！



福祉用具・介護用品の3割引き！好評販売中！

介護保険住宅改修・福祉用具機器のレンタル・販売はおまかせください！

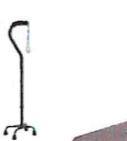
車いす



特殊寝台
(介護ベッド)



歩行
補助つえ



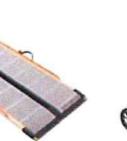
設置型
手すり



上がり框用
手すり



スロープ



歩行器



トイレ用
フレーム

認知症

歩き回る「徘徊」、走る「クルマ徘徊」？



認知症になると、見当識障害や記憶障害などの中核症状出現の影響やストレスや不安などが重なって絶えず歩き回る「徘徊」が起こることがあります。家の中で徘徊が起こる場合、安全対策を取るなど、ある程度対応ができます。しかし、外に出ての徘徊は、事故や行方不明という事態になる可能性も出でてきます。徘徊している本人にとっては目的のある行動である場合が多いため、対応としては、落ち着いて声をかける、無理に徘徊をやめさせない、一緒に歩くなどの対応が大切と言われます。

最近、高齢ドライバーによる重大事故が相次いでいます。東京・池袋で87歳の男性が運転するクルマが暴走し、自転車に乗っていた母娘が死亡、8人が重軽傷を負うという悲惨な事故が起きたことは記憶に新しいですね。

あるケアマネジャーさんの話では

「要介護認定を受けているにもかかわらずクルマの運転を続ける人がいます。一昼夜クルマで走り続け「徘徊」する人もいました。免許返納にも応じないため、ご家族も困つておられて・・・」

同乗したご家族からは「赤信号に気づかず止まらなかった」「交差点で曲がる時、横断する歩行者をよく見ておらず、危うく轢（ひ）きそうになった」という話を聞いたことがあります。命にかかる重大事故への心配が絶えません。

ただ、認知症になるのは不可抗力であって、ご本人の責任ではないのですが「自分の運転は大丈夫」と頑固になりがちな方に納得してもらい、返納につなげるには難しい場合が多いのです。クルマを勝手に売ったり、嘘でごまかすような方法で運転をやめさせるのではなく、免許更新時に高齢者の運転能力を見極める厳格な制度改革も必要ではないかと考えます。

おすすめ商品

お散歩コール

介護保険レンタル対象品

家から出ようとする行動を報知！
外出（徘徊）後の異常をスマホに報知！（オプション）

特長

●愛用する鞄に入れたり、杖や歩行器に取付けて使用できます。



認知症介護者の方に朗報！

アラーム信号で行動をお知らせ。

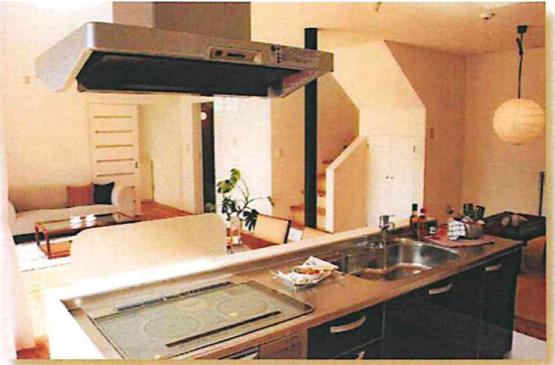
①「見守りガイド」のアラーム音で報知

②家族のスマートフォンや携帯電話にメールで報知

（オプション）
(GPS機能は付加できますがレンタル対象外です。)

【第2回】

台所まわりを見直して
ストップ無駄買い！



超売れっ子 整理収納アドバイザーがお伝えする

日々を整えて

いきいきライフを見つけよう～♪

毎日、家族全員が使用する台所。コロナ禍の中、在宅時間も増えて、特に食材を今までより多めに調達するご家庭も多いのではないでしょうか？大掃除の時期につい買って使わない便利グッズ、賞味期限切れの調味料類を手にして、後悔したりすることもあるかもしれません。8月は日本の四季の中で一番暑い時期。そこも考慮して、いくつか台所まわりの整理のポイントを考えてみましょう。



①台所片付けの1番は、冷蔵庫、野菜室、冷凍庫です。

ワサビやしょうが、マヨネーズやソース、当たり前にそこにある調味料、肉や魚、お野菜は賞味期限を見て直ぐに『食べられるかどうか？』判別出来ます。冷凍庫内の食品も1年以上経った食品は冷凍やけを起こし食味を失い、冷凍していたとしても体に悪影響を起こす場合があります。食品の節約は、とにかく、ある食材を使い切ってから買い足すこと。

安さだけにとらわれて買いすぎないことも大切ですね。



②在庫食品は、乾麺、缶詰め、レトルト食品、水等、非常用として買い置きしているご家庭もありますが、年に1度は点検し賞味期限が迫るものは食べて、また次回、買い物時に補充しましょう。

③長く使用していない食器(汁椀や刺身皿、茶碗蒸しの来客用)は10年以上使用していなければ、今後も使用する可能性は低いです。

今、使用しているものがもし古くなっていたら、それらを処分し、来客用の新しいものを使うことも節約になります。
冠婚葬祭、法事は、現在ほとんど外で行われることが多くなり、家庭ではお料理提供も少なくなりましたね。

④家族の人数や嗜好は、常に変化していきます。

介護する家族がいらっしゃれば、食材選びも今までとは違います。家族の健康や日々の活力の礎になる台所。しっかりと必要なものを買って使い切る、そして買い足すということが大切です。詰めすぎた冷蔵庫にならないように健やかに、この夏をお過ごし下さいね。

講師プロフィール



山崎 真美
(やまさき まみ)

鹿児島市出身。MBC開発㈱不動産事業部に10年間勤務の後、結婚。夫が経営する(有)エコテックでは整理収納のアドバイスや、心地良い住まいの提案の他、出張整理業務も行っている。鹿児島市内で半日型ティーサービス・通所リハビリ施設レツツ俱乐部鹿児島を運営。

住宅業界で培った、29年間の経験を生かし高齢者住宅における安全な収納の提案や、自身も思春期の子供をもつ視点から、子育て世代の収納の悩み解決など、幅広い世代に向けて、整理収納を中心としたセミナーを各地で開催し好評を得ている。さつま町在住。

- ・整理収納アドバイザー1級・ルームスタイルリスト1級
- ・介護環境整理士・整理収納教育士 他資格多種。